

# 中学校の普通教室への空調機設置、中学校給食

24年度からの着手に向けて  
検討してきたが…

東日本大震災  
の発生

「教育上の目的」＋「防災の観点」から、前倒しで着手

## 【空調機設置】

学習に集中できる  
環境の確保

＋

避難者の  
熱中症予防・寒さ対策

## 整備方針

- 中学校から設置  
(理由)より多くの子どもが利用できる
- 節電タイプのガスヒートポンプ方式の  
空調機を採用し、扇風機と併用
- 23年度:設計(全中学校130校)  
24年度:全中学校で冷房を順次利用

## 【中学校給食】

栄養バランスのとれた  
昼食の摂取

＋

冷蔵庫を避難者の  
食品保存などに活用

## 実施工程

- 家庭弁当との選択  
方式
- 教育委員会が献立  
作成・食材調達
- 23年度:配膳室設計・システム開発  
24年度:整備完了校から実施  
25年度:全校実施

(イメージ)



※ 府制度は政令市対象外

## 【給食】大阪府の補助制度について

- 大阪府の「中学校給食導入促進事業補助制度」は、政令市が対象外
- 今回の補正予算(1億1,398万円)に対して、本来は3,669万円が府から補助されるべき
  - ※ 中学校給食の総事業費(約19.4億円)に対する、補助されるべき額は約9.7億円(試算)

### 【大阪府の補助制度】-「中学校給食導入促進事業補助制度の概要」より-

#### 目的

「学力や体力の根幹となる中学生の『食』を充実させ、全ての子どもたちの教育条件を整えるためには、中学校給食を府内に広げる必要があり、「市町村がそれぞれ工夫を凝らした中学校給食導入を推進することをサポートする」

#### 内容

- ・ 施設整備の実額に対して定率補助(2分の1)
- ・ 施設整備以外のイニシャルコストについて定額補助(選択制300万円)
- ・ 補助金の上限額を設定(1校あたり、1.05億円)
- ・ 政令市は本補助金交付対象外とする。

#### 予算規模

平成23~27年度の5年間の支援総額(債務負担行為) 246億円

※ 平成23年9月補正予算に約1.7億円を計上